

發行所 福島縣石城郡平町字長橋町廿五番地
電話 二二二番
印刷所 福島縣石城郡平町字長橋町廿五番地
電話 二二二番

東京新聞

定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
零售 五分

刊夕日九十二月七

絶対はげぬ

染の特色

- 1、石鹼や曹達を使用する家庭の洗濯法に對しては、絶対的變色なく、寧ろ洗濯の度に色相の美しさを發輝する特色を有してゐます。
- 2、白布と共に洗濯しても決して白布を汚しません。
- 3、盛夏の日光の最も熾烈なる炎天下に直射乾燥せしめても、断じて褪色致しません。

約特店 三井吳服店
平町三丁目
電話三三八番

看護婦派出所

の求めに應ず

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

電話 二四三番
新設

銘大 柏木支店
水の果實密は、東京製品特に勉強仕候

美味と經濟の西洋料理
丸昇軒食堂
電話四三九番
九昌材木店隣
御入浴も御隨意です。折に是非お立ち寄り願ひます。
ポニー募集

無産者水道

川崎文治

然るに前記の如く専用栓を敷設するに當つて多額の負擔を要すとすれば到底水道を普及せしむる事は果せないのである、斯く云ひば或は「共同栓があるから無産者必らずしも水道を飲用し得ない譯に非らず」と云ふ者があるかも知れない、然る使用料の安い共用栓は無産階級の爲めに用意されてある、然れ共バケツを下げて汲みに行かねばならぬ共同栓の使用は大抵或は桶に二三百分を汲み込んで

山古印醬油

美味 經濟

元造 鹽屋本店
電話 二七番

大勉強販賣

合資會社
石材商會
南町火見下
店主 鈴木彌米

皮膚、泌尿科
外科梅毒科
阿部醫院
平町字新川町
電話五六七番

御設備下さい

文化生活の強敵なる、恐るべき蠅の撲滅の爲に、驚くべし一匹のハイは、百參拾萬の細菌を保有して居るそうです。

蚊とり兼用器
特許のハイトリツク
金四圓五拾錢

平町五丁目(電話九番、二三九番)
和洋銅鐵
金物問屋
火釜屋商店

是れを貯水し飲用に供するのが通例である、故に汲みだした後の水は其質が悪化した。微菌の聚落數等も異常の増加を來して居る事は云ふ迄もなく、共用栓の使用は專用栓の使用よりも保健衛生上に憂慮すべき点の多いのは論を待たぬ次第である、然ればこそ無産者も雖も使用簡便にして然かも良水を思ふ存分に提供する専用栓の敷設を望むは當然であつて、平上水道敷設費七十萬圓の一部に貧者の一燈として、血と汗との負擔に任じて居る以上は自分達の造り上げた水道である故にその簡

珠賣買中値

左記の値段は本日の標準値に付御用の節は御問合願候

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	七一〇
磐城銀行	一一五	一〇五
磐城銀行	五〇〇	四三〇
田村實業	三〇〇	二九〇
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二四五
同新	一五〇	一八八
同新	五〇〇	五五〇
同新	二二五	一六〇
七七銀行	一一五	九八
郡山電氣	五〇〇	三七〇
同新	二二五	一七〇
只見川電	一一五	六五
植田水電	一一五	一五五
好問水電	一一五	一三〇
磐城製菓	二〇〇	五〇
平信託	五〇〇	四〇〇
磐城製菓	一一五	二五〇
植田物産	三〇〇	一三五
平製氷	二五〇	二六〇
好問軌道	五〇〇	二二〇
入山新	三二五	三三〇
小田炭礦	二五〇	一七〇
磐城炭礦	五〇〇	六〇
同新	二二五	四一〇
磐城メント	五〇〇	一八〇
同新	二五〇	六四五
平運送	一一五	三四五
同新	二二五	八〇

平町田町 電話三二二番
丸登株式会社
川添房二郎

平町の公設市場は無用の長物也と

非難の聲益々昂る

寧ろ同業者の營業を壓迫
斷然市場を廢止します(續)

必需品

たる蔬菜類を販賣する事となり當時金貨業を營んで居た古川四郎が經營の請負を爲し今日に及んだのであるが現在に於ては同市場の販賣品が他の商店に比較して廉價ならず殊に卸業を主とするに至つた爲め十銭廿銭の小額な顧客は寧ろ是れをうごんずる傾きある爲め公設市場の趣旨に反するものとしての非難尠ならず殊に公設市場の一枚看板を有する爲め仕入れ等に當つては種々の便益あり今では同市場の存在が同業者の營業を壓迫するの狀態に在り反つて弊害を醸すの關係上無用の長物也との聲が盛んに起つて居るが右に關し伏見助役は 語る『其非難は耳にしない譯ではありませんが、町當局として公設市場の存在が寧ろ古川の營業事業を保護する様な矛盾した結果を招来しては甚だ遺憾です。調査する事とします。而して其結果噂の如き次第であつたならば經營請負者を變更するなり或は

漁港 修築

模範的にして

石城郡小名濱町漁港修築工事は漸く竣工期に近いが今日修築の現況では埋立並に防波堤の設備をするだけでは是では單なる避難港に過ぎず遺憾の点多く埋立地東側に少くとも約百五十間位の岩壁並に浚渫工事約四千五百圓を加ふるにあらざれば諸船出入と岩壁荷役に不便なるを以て引續き第二期修築工事として施設を加へ模範的漁港の設備を講せられた旨今回町長鈴木榮氏より縣に陳情する處があつた

水稻害蟲調査

石城郡双葉各郡下に今回水稻の害蟲發生調査のため縣農事試験場から高木豫防吏員が八月二日以来一週間の豫定で出張の筈

片濱 促進

發起人が陳情

石城江名町から軌道を延長して平町まで運轉の計劃は豊間高久村の有力家が奔走し資本金三十萬圓の片濱軌道株式會社を創立し景勝の

地豊間の紹介漁具の運搬沿道各村の發展を期す可く地方民の熱望するもの漸く多く目下認可申請中で關係有志は實現促進に努めてゐるが高久村消防組頭鈴木喜太郎氏は發起人を代表して此程出縣陳情したが案外速かに實現するものと觀られてゐる

平局の架設電話決定

幸運な當選者十一名

優先權は舊城跡鐘樓堂に
平局本年度寄附電話架設の抽籤は本日午前十時より同局樓上に於て執行したが本年度架設申込の内十五箇は資格に欠陥あつて除外され残る二百五十四箇中から十二箇(内一箇優先權)の架設者を決する事となり左記十一名が當籤七名が豫備に繰り込まれた因に優先權は平町の鐘樓堂である

臨海學校 開

規則的な鍛練

平第一小學校にては來月一日から四倉町にて臨海學校を催し兒童の體軀を鍛練する傍ら規則的な生活の訓育を試みる由

カテイラン

鯛でんぶや

つくだ煮の見分け方
夏の副食物として手軽で重寶なもの鯛でんぶ、鯛味噌、はまぐりやハゼの佃煮であるが、原料は大抵の場合粗末で少量になり易い鯛でんぶの善悪鑑別法は第一その中に製造の際混した

平町の 特産品

攝政宮が臺覽

平町役場にては攝政宮殿下翁島へ行啓遊ばさるるを機とし平町の代表的特産品を臺覽に供すべく縣廳よりの通牒に依り左記の如く決定不日送荷の運びに至る由

- △山古醬油、山崎與三郎
- △菓子松ヶ岡、金子角藏
- △菓子松ヶ岡、松本豊三
- △菓子松ヶ岡、遠藤松之助
- △龍燈あられ、及川三郎
- △齋藤製菓會社、大弓立町
- △齋藤勝原、鈴木勝明

植田學校増築 石城郡植田町々會は廿五日午後一時より同役場議場に集合

佐瀨氏に贈與 元石城郡長佐瀨現農商課長は多年赤十字事業に盡力せる功に依り總裁殿下の大開に達し今回三ッ組銀盃一組を贈與された

不平受付

投書歓迎

公園の躑躅 松ヶ岡公園の躑躅は昨今の旱天續きに何れも生色なく中には既に枯れたものもあるやうですが是れも平町の見ものとして數へる一なのですから相當の手當を施して戴き度いものです(二町民)

平第一が

コケラ(うろこのこ)を廊

大鏡で檢視すればよい、本當の鯛を用ひたものならば必ず鯛のうろこが混じてゐる、他の代用品を用ひたものならば、鯛のうろこは無い専門家は混じつてゐるうろこでも見分けがつくものである大體でんぶの繊維が軟くて荒いのは鯛である鯛なれば繊維は荒くない鯛味噌も同様の方法で鑑別が

募集

文藝其他一般投稿を募集します

つく、佃煮は凡て生魚を用ひたものがよく、死魚を用ひたものが下等品で、煮るのに用ひる醤油の善悪に依つて勿論等級が分たれる鑑別法は凡て形のこわれたものは悪く光澤に乏しく色の黒ずんだものも不良なものである近頃の佃煮は漁地で乾燥したものや京東に持つて來てゐるから味はさうしても落ちてゐる

增收は

敢て至難であるまいと云はれて居るから三千圓の好利用は實に八萬圓になる譯だ

ヒロイモノ

於て被害町村長とも協議の上決めた好方法で養蠶同業組合既設の爲に特別縣補助三千圓を交付された秩序ある團體の價値を各人に知らしめたばかりでない

一躍八萬圓

霜害復舊の成績向上法

石城郡が本春の霜害桑園に對する復舊策として桑園肥培管理の實地指導から夏秋蠶の飼育並に收購販賣に至るまで被害地十一箇村に十四名の技術者を配置し専ら其指導に盡しつゝあるが同計劃は本郡養蠶同業組合に

兒童の作品 臺覽に供す

何れも優秀揃ひ

石城郡に於ては近く東宮殿下翁島に御避暑中臺覽に供する爲過般郡下各中等學校生徒小學兒童の手になる習字圖書製作品の蒐集中に於て近く全部の纏り次第其筋に廻送の筈であるといふが右作品中には習字圖書とも

平町三丁目小鐵治サト子は廿七日平驛前にて五圓紙幣一枚、平町二丁目佐々本春吉氏は廿四日新田町にて金のカンザシ、同町七丁目鈴木保夫氏は廿六日大工町踏切にて七圓六十錢及び萬年筆在中のシース、同町南町安齋政喜氏は廿一日南町にて六圓廿七錢在中の黒皮墓口、齋城高等女學校山部正勇氏は廿日郡役所前にて二圓四十五錢在中の墓口を夫々拾得平票に届出た